

追悼。 そして未来へ、復興へ

あの日を忘れない

南相馬市東日本大震災追悼式

市では「南相馬市東日本大震災追悼式」を開催し、犠牲となられた方の冥福を祈るとともに、南相馬市の復興に一丸となって取り組むことを誓いました。

遺族682人を含む約1,000人が参列した式典では、国主催の追悼式が中継され、震災が発生した午後2時46分に合わせて黙とうをささげました。

遺族を代表して家族4人を

津波で失った鹿島区の菅野長八さんは「今年も出場することが供養になるはず」と、家族を結ぶ絆となる相馬野馬追への出場を誓いました。また、家族3人が津波の犠牲になり、自宅が警戒区域となった小高区の高校生横山翼さんは「父さんのような堂々とした大人になりたい。ぼくと母さんを見守っていてください。」

3人の分まで、胸を張って生きていきま

す」と家族への思いを述べました。
この後、参列した皆さんは白い菊を一輪ずつ壇上にささげ、冥福を祈りました。



▲献花し手を合わせる遺族



▲遺族代表の横山翼さん



▲遺族代表の菅野長八さん



▲遺児等支援金の贈呈



◀ 記帳する参列者

▶ 午後2時46分に合わせ黙とう





応急仮設住宅で…
鹿島区小池第二応急仮設住宅



自宅跡で…

鹿島区南右田

東日本大震災から1年を迎えた3月11日。
この1年を振り返り、各地で手を合わせる姿が見られました。



行政区単位で…

原町区金沢行政区



海へ向かって…

原町区北泉海岸

がんばろう そうそう

ふくしま復興の誓い2012 キャンドルナイト「希望のあかり」



「ふくしま復興の誓い2012 キャンドルナイト『希望のあかり』」は、県内7会場で開催されました。

相双会場となった原町区の原町第二中学校では、「がんばろう そうそう」の文字と福島県の形に並べたキャンドルに点火し、約5,000個のキャンドルの中で様々な催しが行われました。

キャンドルの淡い光の中で原町高校吹奏楽部と原町一中生、女子中高生コーラスグループ「MJCアンサンブル」などによる演奏や歌声が披露され、来場者全員で「ふるさと」を合唱し、復興への思いを新たにしました。